

三重大学工学部のアセスメント・ポリシー

(目的)

・工学部では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）で示された教育目標の達成度を評価し、それに基づき目標への到達度をより高めるために、教学アセスメントを実施する。

(実施体制)

・工学部の教学アセスメントの実施責任者は、学部長とする。
工学部の教学アセスメントは、工学部教務委員会において実施する。

(実施および分析方法)

・工学部のカリキュラム・アセスメントは、別に定めるアセスメント・チェックリストにより実施する。
・工学部のカリキュラム・アセスメントの総合評価は毎年実施する。
・評価結果を参考とした教育改革の内容は積極的に公表する。
・評価で用いたデータの取り扱いについては、本学の関係規程等を遵守し、個人情報保護につとめる。

A学部B学科の学位授与水準 (DP)

DP1	多面的思考能力：幅広い教養とそれに基づく多面的思考能力を身につけている
DP2	深い専門知識：専門技術者として必要な工学に関する幅広い専門知識を身につけている
DP3	高度なコミュニケーション力：国内外で活躍する人材としてのコミュニケーション力を身につけている
DP4	デザイン能力・ものづくり能力：工学の専門知識を基にした課題解決手法の設計能力，また，専門知識に基づく"ものづくり"を行う実践能力を身につけている
DP5	制約下での仕事の推進・統括力：制約下での仕事遂行のための計画能力，実施能力，および他者との協調性やプレゼンテーション能力を身につけている
DP6	技術者倫理：技術者に必要な教養と倫理観を身につけている
DP7	自主的継続的学習能力：工学に関する分野に関心を持ち，自発的，継続的に学習することができる

番号	名称	実施時期	周期	対象	内容，質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	実施者
1	進級判定	3月	毎年	機械：2年次終了時，3年次終了時 電気：1年次終了時，2年次終了時，3年次終了時 応化：3年次終了時 建築：3年次終了時	・進級判定を行う。	各学科・コースで関係内規に基づき実施	教務委員会	各学科・コースにおいて、留年者に対して学修支援を行う。	工学部
2	卒業研究	4月～3月	毎年	4年次	・配属先の研究室において、4年次までに学修した内容をさらに深く理解する。 ・卒業研究を通して、研究目標達成のためのプロセスと考え方を学ぶ。	卒業論文発表を行い評価する。	教務委員会	特になし	工学部
3	企業調査	随時	3年に1回程度	卒業生の就職先	・企業等からのコメントやアドバイスをいただく。	質問紙	企業	評価に基づきカリキュラム改革の参考とする。	工学部
4	達成度点検	4月、9月	毎年	2～4年生	・成績などによるDPの達成度確認を行う。	質問紙	学生	達成度を示す結果に基づき授業改善に役立てる。	工学部
5	卒業生調査	随時	3年に1回程度	卒業生	・大学教育の効果を検証する。	質問紙	卒業生	教職員に開示して授業改善の参考とする。	工学部
6	安全教育・工学倫理	4月～7月	毎年	1年次	・工学倫理、情報倫理、知的財産権等について学ぶ。	定期試験において、知識が身につけているか確認する。	教務委員会	今後の授業計画やシラバスに反映する。	工学部
7	外部アドバイザー会議	随時	3年に1回程度	2～4年生	・DPを実現できるカリキュラムになっているかの点検を行う。	シラバスのチェック	外部アドバイザー	アドバイザーの提言により、カリキュラム改革を検討する。	工学部
8									
9									
10～									
	総合評価	4月、9月	毎年	前年度の教学アセスメント全体	・前年度に実施した教学アセスメント	報告書	A学部〇〇委員会委員	年間の教学アセスメントとその成果を総括する	A学部